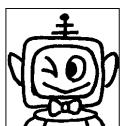


426 + 68 の ひっ算は、どうすれば いいの



くらいを たてに そろえて かくんだよ。→百のくら
いと 計算するんだよ。



426+68の ひっ算を します。

① 426+68の ひっ算

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{A}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 4 & 2 & 6 \\ \hline 6 & 8 & \\ \hline 4 & & \\ \hline \end{array}$$

一のくらいは,
 $6+8=14$ 。
4を 一のくらいに
かく。十のくらいへ,
1くり上げる。

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{B}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 4 & 2 & 6 \\ \hline 6 & 8 & \\ \hline 9 & 4 & \\ \hline \end{array}$$

十のくらいは, 1くり
上げたので,
 $1+2+6=9$ 。
9を 十のくらいに
かく。

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{C}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 4 & 2 & 6 \\ \hline 6 & 8 & \\ \hline 4 & 9 & 4 \\ \hline \end{array}$$

百のくらいは,
 $4+0=4$
と 考えて 4を かく。

百のくらいは, $4+0=4$ で, からならず, 答えは 4ですから, そのまま 4を 百のくらいの 下に かけば いいのです。

② 613+9の ひっ算

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{A}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 6 & 1 & 3 \\ \hline 9 & & \\ \hline 2 & & \\ \hline \end{array}$$

一のくらいは,
 $3+9=12$ 。
2を 一のくらいに
かく。十のくらいへ,
1くり上げる。

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{B}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 6 & 1 & 3 \\ \hline 2 & 2 & 2 \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

十のくらいは, 1くり
上げたので,
 $1+1=2$ 。
2を 十のくらいに
かく。

$$\begin{array}{r} \textcircled{\text{C}} \\ + \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 6 & 1 & 3 \\ \hline 6 & 2 & 2 \\ \hline & & \\ \hline \end{array}$$

百のくらいは,
 $6+0=6$
と 考えて 6を かく。

十のくらいは, 一のくらいから, くり上げた 1と 1を たして
2です。百のくらいは, そのまま 6が 答えになります。